

令和4年度「東南アジア青年の船」青年会議

～日本ASEAN友好協力50周年を迎える新たな協力の時代に、青年ができることは～

1. 会議概要

目的 : 本会議は、ASEAN10か国及び日本の青年を対象とした交流活動等を行うことにより、青年相互の友好と理解の促進、国際化の進展する社会で指導性を発揮することができるリーダーを育成することを目的とする。また、青年達が、世界が抱える社会課題を自分のこととして捉え、その課題解決のために自ら行動を起こす力を身につけることを目指す。

内容 : 「日本ASEAN友好協力50周年を迎える新たな協力の時代に青年ができることは」をテーマとし、今後さらなる関係発展が見込まれる我が国とASEANとの間の共通課題や、将来的により一層協力していくことのできる分野等について、青年として何ができるか、どう行動に移すべきか、以下9つの分野ごとにディスカッションを行う。

1. 教育、2. 災害と防災、3. 起業（NGO/NPO含む）、4. 健康とウェルビーイング（メンタルヘルス含む）、5. 情報とメディア、
6. 日本及びASEANの経済、7. 貧困と格差、8. 環境保護、9. ソフトパワー（伝統文化や歴史、サブカルチャー等）と青年の民間外交

日時 : 2022年11月～2022年12月（日曜：6日間×14:00～18:00（日本時間））

参加人数 : 11カ国×3人×9分野＝297名（1カ国あたり27人）

参加資格 : 1. 令和4年4月1日時点で、年齢が満18歳から30歳までの者
2. ASEAN各国と日本との青年交流に対する関心がある者
3. ディスカッション活動を円滑に行うことができる英語力を有する者
4. 過去「東南アジア青年の船」事業に参加したことがない者

※本会議参加者も、来年度以降の「東南アジア青年の船」事業に参加可

※令和2年度または3年度にオンライン事業に参加した者の応募は可能だが、選考は新規応募者を優先

令和4年度「東南アジア青年の船」青年会議

～日本ASEAN友好協力50周年を迎える新たな協力の時代に、青年ができることとは～

2. 会議プログラム

No.	日時	プログラム内容
1日目	2022年11月13日（日） 14:00～18:00（※JST/UTC+9）	14：00～14：45 開会式、オリエンテーション 14：45～15：45 基調講演 16：00～16：45 情報意見交換会（アイスブレイキング） 17：00～18：00 グループディスカッション①（9グループ）
2日目	2022年11月20日（日） 14:00～18:00（※JST/UTC+9）	14：00～15：30 ピア・ラーニングセッション① 15：45～16：15 交流セッション 16：30～18：00 グループディスカッション②（9グループ）
3日目	2022年11月27日（日） 14:00～18:00（※JST/UTC+9）	14：00～15：30 ピア・ラーニングセッション② 15：45～16：15 交流セッション 16：30～18：00 グループディスカッション③（9グループ）
4日目	2022年12月4日（日） 14:00～18:00（※JST/UTC+9）	14：00～15：30 ピア・ラーニングセッション③ 15：45～16：15 交流セッション 16：30～18：00 グループディスカッション④（9グループ）
5日目	2022年12月11日（日） 14:00～18:00（※JST/UTC+9）	14：00～15：30 地方プログラム 15：45～16：15 交流セッション 16：30～18：00 グループディスカッション⑤
6日目	2022年12月18日（日） 14:00～18:00（※JST/UTC+9）	14：00～17：00 成果報告会、閉会式 17：00～18：00 自己評価

※上記のプログラム内容及び日時は変更になる場合がある

令和4年度「東南アジア青年の船」青年会議

～日本ASEAN友好協力50周年を迎える新たな協力の時代に、青年ができることは～

3. ディスカッションテーマ

参加青年は以下の9つのテーマに分かれてディスカッションを行う。

No.	テーマ	議論内容
1	教育	日・ASEAN各国におけるオンライン教育の現状と課題を理解するとともに、教育全般（キャリア教育や変化する時代に求められる教育など）に関して、青年がどのように貢献できるかについて議論する。
2	災害と防災	日・ASEAN各国の災害状況を把握した上で、コロナ禍（パンデミック）に起きる災害の被害を最小限に抑えるために、どのような措置を講じればよいか、災害に対する日本とASEAN各国の協力や青年の貢献についても議論する。
3	起業（NGO/NPO含む）	日・ASEAN各国における青年の起業の現状（起業に至る背景や動機も含む）とその違いを把握し、起業する上での課題や意義などを青年の立場から議論する。
4	健康とウェルビーイング（メンタルヘルス含む）	青年の身体的、精神的、社会的な健康について考察し、ウェルビーイングの定義及び実現方法について議論する。特にコロナ禍における孤独・精神疾患などの問題の解決に青年がどのように貢献できるのかについて議論する。
5	情報とメディア	日・ASEAN各国におけるSNS（ソーシャル・ネットワーキング・サービス）の使用状況・利点・課題を把握し、青年のメディアリテラシー向上のために何ができるかを議論する。
6	日本及びASEANの経済	日・ASEAN各国におけるコロナ禍での経済打撃を把握した上で、経済回復・経済成長をするために青年がどのように貢献できるか、日本とASEAN各国の協力についても議論する。
7	貧困と格差	日・ASEAN各国の貧困および格差の状況を把握した上で、貧困を撲滅し、格差を埋めるために青年がどのように貢献できるか、また、コロナ禍（パンデミック）の貧困と格差への影響、日本とASEAN各国の協力についても議論する。
8	環境保護	日・ASEAN各国の環境問題を把握した上で、地球に優しい環境づくりのために青年が日々行っていることを紹介しつつ、環境保護のために何ができるか、日本とASEAN各国の協力についても議論する。
9	ソフトパワーと青年の民間外交	ソフトパワー（伝統文化や歴史、サブカルチャー等）による民間外交の意義・長短・効果を理解し、国家間の外交と比較しつつ、青年の視点から民間外交を議論する。